

【2025 年第 4 号】

香港におけるシルバー経済

高 妍 GAO YAN

香港法人営業部
アドバイザー室

T +852-2823-6975

E YAN_Y_GAO@HK.MUFG.JP

株式会社 三菱 UFJ 銀行
MUFG Bank, Ltd.
(Incorporated in Japan with limited liability)
A member of MUFG, a global financial group

2025 年 3 月 10 日

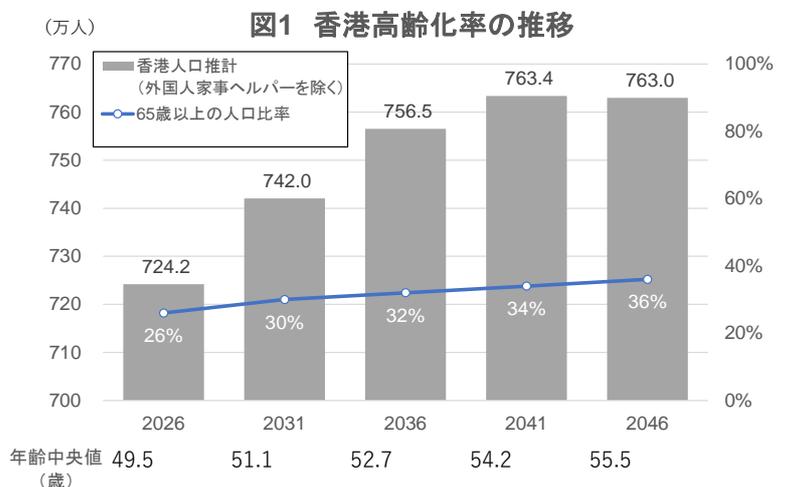
香港では高齢化が急速に進んでいる。65 歳以上の人口比が 23%に達しすでに「超高齢社会」¹に突入しており、2046 年までに 65 歳以上の高齢者は総人口の約 36%を占めると予測されている²。急速な人口構造の変化は、社会経済の在り方を根本から揺るがす一方で、新たなビジネスチャンスを生み出す契機ともなっている。高齢者を対象としたサービスや製品を提供する経済分野は「シルバー経済」と呼ばれ、介護、健康管理、レジャー、テクノロジーといった多様な側面を包含するダイナミックな市場となっている。本稿では、香港における高齢化に関する現状の課題や香港政府の対策、そしてシルバー経済の育成に向けた政策動向を踏まえ、日系企業のビジネス機会について考察する。

1. 背景

香港の高齢者人口は増加し続けており、香港統計局の予測によれば、香港の 65 歳以上の高齢者人口（外国人家事労働者を除く）が 2046 年までには約 274 万人に達し、総人口に占める割合が 2026 年の約 26%から約 36%に上昇する見込みである（図 1）。これより、香港社会においては人口の 3 分の 1 以上が高齢者となり、関連市場に巨大なビジネスチャンスがあると考えられる。シルバー市場の急速な成長に伴い、高齢者向け製品やサービスの需要は絶えず拡大すると予測される。

シルバー経済関連の政策の動きとしては、行政長官

は 2023 年の施政方針で初めて、商務および経済発展局がシルバー経済推進作業部会を設立することを提案した。また昨年（2024 年）の施政方針で政務副長官を筆頭にシルバー経済推進作業部会を同年 11 月に発足させ、「シルバー消費の促



¹ 超高齢社会とは、65 歳以上の高齢者が総人口の 21%を超える社会を指し、この定義は世界保健機関 (WHO) と国連によって採用されている。

² 香港統計局「香港統計月刊 2023 年 10 月」による香港の高齢者人口予測。

進」、「シルバー産業の発展」、「シルバー品質保証の推進」、「シルバー金融・安全対策の強化」、「シルバー生産力の向上」の5つの分野での対策を導入した。

2. シルバー消費の促進

香港政府は、シルバー消費を促進するために多岐にわたる政策を実施している。これらは高齢消費者の権利を保護し、あらゆるセクターと協力して高齢者に優しい消費環境を構築することを目的としている。また、企業に対して高齢者割引などのシルバー経済の要素を取り入れるよう促進している。ビジネス界の協力を強化することで、多くのプラットフォームが提供され、高齢者は市場で自分たちに適した製品をより簡単に選択できるようになる。例えば、昨年12月に開催された第58回香港国際工業出品展銷会³では、高齢者カード保有者もしくは65歳以上の香港ID保有者を入場無料とし、商品購入時に割引を提供するなど高齢者向けの特典を初めて盛り込んだ。政府は高齢者が必要な製品やサービスにさらに容易にアクセスできるよう、展示会や大規模小売展示会などの様々なイベントを通じて、シルバー消費を促進するための活動を展開している。

また、嚥下障害のある高齢者でも食事の楽しみを味わえるよう、香港社会福祉協議会が策定した「介護食基準ガイドライン」⁴を推進している。これらのソフト食は高齢者の間で人気があり、市場の可能性は大きいと考えられる。商務および経済発展局は業界と協力し、より多くの飲食店が高齢者向けのメニューを導入し、高齢の消費者に多様な選択肢を提供する方法についても協議している。

さらに、高齢消費者の権利と利益の保護を強化し、消費者トラブルを防ぐことが重要視されている。香港には商品説明条例⁵など消費者の権利を保護するための様々な法律がある。これらの法律により、商品やサービスの説明が正確であることが求められ、高齢消費者が誤解や詐欺に遭うリスクを低減することが期待される。広報と教育の面では、香港税関、通信局、消費者委員会は、法執行措置、コンプライアンス推進、広報と教育を通じ、高齢消費者を含む消費者の権利と利益を引き続き保護するため各種政策を実施している。

3. シルバー産業の発展

シルバー産業分野では、高齢化関連技術製品・サービスの研究開発への支援を強化し、積極的に推進している。例えば、創新科技処⁶は、ファンドを通じ大学、研究開発機関、企業を支援し高齢社会における新しい技術応用の研究開発を助成している。

2018年に政府が設立した10億香港ドルの「高齢者・リハビリテーション技術革新応用基金」⁷は高齢者およびリハビリテーション福祉施設が技術製品の購入、レンタル、試用を行うための助成金を支給してきた。2024年末時点で、約2,000の福祉施設が21,000点を超えるテクノロジー製品を購入またはリースするための助成金として、総額約7億5,000万香港ドルを承認した。2023年の施政方針演説では、政府が2024-25年にさらに10億香港ドルを追加投入し、その使用範囲を家庭での使用に適した高齢者向けテクノロジー製品にまで拡大すると発表した。

³ 毎年12月に香港中華廠商連合会主催のショッピングイベント(略称:工展会)。

⁴ 「[介護食基準ガイドライン](#)」は、香港の高齢者や咀嚼・嚥下困難者向けの食事に関する基準とガイドライン。

⁵ 商品説明条例(第362章)とは取引過程において提供される商品やそのサプライヤーに関連する虚偽の説明や誤解を招く情報、虚偽の標章および表示を禁じる法律である。消費者を保護し、公正な取引を促進することを目的とする。

⁶ 創新科技処は研究開発や技術移転、イノベーションの促進支援策として、政府の政策やプログラムの推進・開発などを実施。また、優秀なテック人材の育成にも力を注ぎ、香港の科学技術力の向上を目指す。

⁷ 「高齢者・リハビリテーション技術革新応用基金」の紹介は([Innovation and Technology Fund for Application in Elderly and Rehabilitation Care](#))をご参照。

助成金制度に加え、政府、産業界、学界、研究機関を結集し、産業界と協力し業界主導で市場志向の応用研究開発と技術協力を実施し、技術移転を通じて研究成果の商業化を促進することを目指している。例えば、LSCM⁸は、遠隔リハビリトレーニングプラットフォームシステムを開発し、複数の地域サービスセンターで実用化されている。また、香港ナノ先端材料研究所(通称:NAMI)が開発した衝撃吸収材料は、高齢者の転倒防止マットに活用されている。

4. シルバー品質保証

シルバー品質保証において、広東省、香港、マカオの各政府は、3 地域間の連携と統合的な発展を促進するため、食品の質と安全、交通、機電製品、医療、介護、教育、e スポーツなどの分野の製品やサービスに関する「GBA スタンダード」⁹の確立に取り組んできた。現在、200 以上の「GBA スタンダード」が発行されており、その中には高齢者介護サービスに関連するものが 5 つ含まれている。業界がシルバー製品およびサービスに関連する「GBA スタンダード」の策定に積極的に参加し、関連製品の品質を向上させ、より多くのシルバー消費者に利益をもたらすことを奨励している。

それに、「GBA スタンダード」は企業にとって製品開発の指標となり、認証を取得することでブランド価値が向上し、高齢者向け製品の認知度と魅力を高めることが見込まれる。また、規格に準拠した製品は中国本土市場への進出が容易になることが期待される。そのうえ、シニア消費者にとっては、関連する規格や認証が高品質のシルバー製品やサービスを識別し、選択する際の重要な手助けとなる。

5. シルバー金融・安全対策の強化

香港政府は、高齢者の財務管理と保障を強化するため、2021 年に香港按揭証券有限公司(HKMC)が資産運用ブランド「HKMC 退職三つの宝物」を立ち上げた。このブランドには、貯蓄を終身の月額年金に変換する「香港年金計画」、自宅を担保とし所有者が元の住居に住み続けながら月額収入を得る「リバースモーゲージプログラム」、生命保険のポリシーを担保にして年金を受け取る「ポリシーリバースモーゲージプログラム」の 3 つが含まれ、これらの製品は退職者に即時、安定、終身の収入を提供することを目的としている。に加え、政府はシルバーボンドを発行し、高齢者に安定した投資オプションを提供している。

金融商品以外に、高齢者を金融詐欺から保護し、安心して理財活動を行えるよう教育・詐欺対策活動も強化されている。証券及び香港証券先物事務監察委員会(証監会)と投資者及び理財教育委員会(投委会)は、高齢者向けに「適切な金融商品の選択」、「退職積立金の管理」、「退職後の主要なリスクへの対処」、「金融詐欺防止」などの教育を提供している。香港金融管理局は香港警務処及び香港銀行公会と協力して、2023 年 11 月に警察の「防騙視伏器」¹⁰のデータに基づき銀行顧客に高リスクの取引に対する警告を発する取り組みを導入した。オンラインバンキング、窓口取引、ATM 取引にも幅広く拡大されており、日常振替の大部分をカバーしている。

6. シルバー生産性

香港政府は高齢者の潜在的労働力を活用するため、就労年齢の延長、柔軟な勤務形態の提供、高齢者に適した労働環境の整備などの措置を奨励している。また、香港従業員再トレーニング局(Employees Retraining Board)は、28 の

⁸ Logistics and Supply Chain MultiTech R&D Centre (LSCM)は香港の物流・サプライチェーン産業の付加価値向上を目的とし 2006 年に創設された、香港政府の R&D 受託開発機関である。

⁹ GBA スタンダード(GBA standards)は、2023 年 4 月、グレーターベイエリアにおける製品、サービス、技術などの基準を統一し、地域内の経済協力と一体化を促進するための規格とする。この規格は、地域内の各都市が協力して、製品やサービスの品質を向上させ、技術革新を推進することを目的とする。

¹⁰ 防騙視伏器(Scameter)は、香港警察が提供する詐欺リスク評価アプリ。ユーザーは電話番号、メール、URL などを入力して詐欺の可能性を確認し、警告を受け取ることができる。また、最新の詐欺手口や防止策に関する情報も提供される

業界と共通するスキルを網羅した約 700 のトレーニングコースを提供するほか、50 歳以上の高齢者向けのトレーニングコースも含まれている。

加えて、香港労働局は 2024 年 7 月 15 日に 3 年間の再雇用手当パイロット制度を開始し、フルタイム、パートタイム、臨時労働を対象に中高年者の柔軟な雇用を促進している。この制度では、12 か月連続して就労した参加者に最大 HK\$20,000 の再就職手当が支給される。

7. まとめ

香港のシルバーエコノミーは、急速に進む超高齢化社会を背景に、その重要性と成長可能性が著しく高まっている注目のセクターである。高齢者の多様なニーズや嗜好、そして地域特性に対応することで、香港高齢者の福祉向上と経済発展を両立させる環境を構築できる。

介護分野における需要は、高齢者人口の急増とともに拡大しており、この市場環境は日本企業にとっても大きな商機を提供する。例えば、日本企業が香港の政府、学界、研究機関と連携し、助成金を活用しながら、在宅で利用可能な広東語対応の遠隔見守りシステムや健康管理アプリ、テクノロジー製品の開発することが考えられる。加え、日本ですでに進んでいるスマートホーム技術の導入は、香港向けの地域、言語的特性を付加すれば、香港での活用余地があるだろう。また、日本の先進的なロボティクス技術の香港市場での活用が期待されている。香港の家庭では住み込みの外国人ヘルパーの雇用が一般的であり、老人ホームの利用よりも在宅介護を選択する高齢者が多い。そこで、家族やヘルパーの介護の負担を軽減する家庭用介護ロボットや、高齢者の孤独感を軽減するコミュニケーションロボットに対する需要が高まると考えられる。これらの技術は、身体的ケアだけでなく、高齢者や家族の生活の質を向上させるための重要な手段となるだろう。

香港市場で得た知見や技術を大湾区の広東省やマカオなどへ展開することで、より広範囲な市場拡大と競争力が期待される。実際に香港以外の大湾区都市でも「大湾区越境養老産業」が徐々に台頭している。既述のとおり、香港政府の助成金の活用や GBA スタンダードに準拠した製品やサービスを開発することは、日本企業にとって持続可能な成長と新たな市場開拓の鍵となる。

既に一部の日本企業が香港のシルバー産業に参入しており、介護、AI 見守りシステム、健康管理機器などの分野で活動を展開していることから、香港市場の大きなポテンシャルが明らかになっている (Appendix に事例を記載)。日本企業が革新的な技術やサービスを提供することで、社会的価値の創出と新たなビジネスチャンスを開発することが期待される。

以上

Appendix. 香港の高齢者産業における日系企業の主な事例紹介(50音順)

社名	製品・展開事業
NEC	■ AI 見守りシステム、生体認証モニタリング、リモート医療支援システム
オムロン	■ 血圧計・心電計等の健康管理機器
双日	■ 移乗サポートロボット「HUG」
Panasonic(信興)	■ 離床アシストロボット「リシヨーネ Plus」、転倒検知センサー、ホーム IoT システム

(出所)各社公開情報より当室整理

	発行日	タイトル
2025 年第 3 号	2025/3/3	2025 2025-26年度香港財政予算案
2025 年第 2 号	2025/2/7	香港における ESG 政策と取り組みの重要性～持続可能な未来への道筋～
2025 年第 1 号	2025/1/24	2025 マカオ返還 25 周年について

当室が発行した過去のニュースフォーカスについて、以下のリンクよりご参照：

(日本語) https://www.bk.mufg.jp/report/chi200402/Archive_JPN.pdf

(英語) https://www.bk.mufg.jp/report/chi200402/Archive_ENG.pdf

- These materials have been prepared by MUFG Bank, Ltd. ("the Bank") for information only. The Bank does not make any representation or warranty as to the accuracy, completeness or correctness of the information contained in this material.
- Neither the information nor any opinion expressed herein constitutes or is to be construed as an offer, solicitation, advice or a recommendation to buy or sell deposits, securities, futures, options or any other financial or investment products. The Bank [MUFG Bank] is a licensed bank regulated by the Hong Kong Monetary Authority and registered with the Securities and Futures Commission to carry out Type 1 and Type 4 regulated activities in Hong Kong.
- All views herein (including any statements and forecasts) are subject to change without notice, and their accuracy is not guaranteed; they may be incomplete or condensed and it may not contain all material information concerning the entities referred to in this material. None of the Bank and its head office, branches, representative office, related corporations and affiliates is under any obligation to update these materials.
- The information contained herein has been obtained from sources the Bank believed to be reliable but is not guaranteed as to, and the Bank does not make any representation or warranty nor accept any responsibility or liability as to, its accuracy, timeliness, suitability, completeness or correctness. Therefore, the inclusion of the valuations, opinions, estimates, forecasts, ratings or risk assessments described in this material is not to be relied upon as a representation and / or warranty by the Bank. Such information should not be regarded as a substitute for the exercise of the recipient's own judgment, and the recipient should obtain separate independent professional, legal, financial, tax, investment and/or other advice, as appropriate. The Bank, its head office, branches, subsidiaries and affiliates and the information providers accept no liability whatsoever for any direct, indirect and/or consequential loss or damage of any kind arising out of the use of all or any part of these materials.
- Historical performance does not guarantee future performance. Any forecast of performance is not necessarily indicative of future or likely performance of any product mentioned in this material.
- The Bank retains copyright to this material and no part of this material may be reproduced or redistributed without the written permission of the Bank. None of the Bank, and its head office, branches, representative offices, related corporations and affiliates accepts any liability whatsoever to any party resulting from such distribution or re-distribution.

Copyright 2025 MUFG Bank, Ltd. All rights reserved.